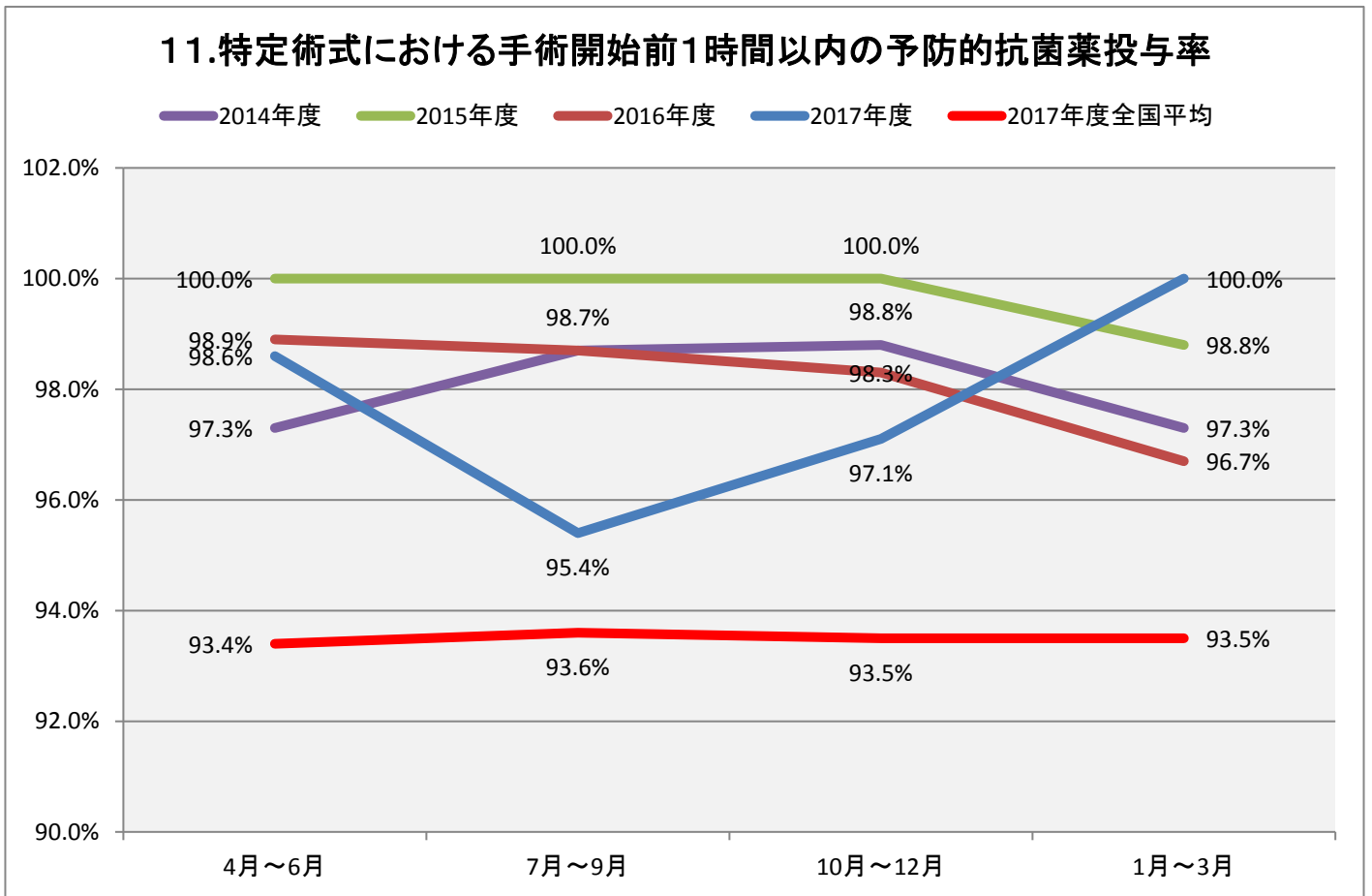


# 11. 特定術式における手術開始1時間以内の予防的抗菌薬投与率

## (1) 調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2017年度	98.6%	95.4%	97.1%	100.0%
2016年度	98.9%	98.7%	98.3%	96.7%
2015年度	100.0%	100.0%	100.0%	98.8%
2014年度	97.3%	98.7%	98.8%	97.3%
2017年度全国平均	93.4%	93.6%	93.5%	93.5%

(2) 指標の説明 手術後に、手術部位感染が発生すると、入院期間が延長し、入院医療費が増大します。その予防策の一つとして、手術前後の抗菌薬投与があります。手術開始から終了後2～3時間まで、体内の抗菌薬濃度を適切に保つことで、感染を予防できる可能性が高くなります。

(3) 定義 分子：手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数  
分母：特定術式の手術件数

※特定術式・・・股関節人工骨頭置換術、膝関節置換術、大腸手術、子宮全摘除術、冠動脈バイパス術、その他の心臓手術、血管手術

(4) 考察 高い実施率を維持していますが、各診療科および院内感染防止対策委員会とともに、さらに詳細に内容を分析し、改善活動を行っていきます。